

Vocational School (職業訓練学校)

ープロジェクト詳細ー

開発インストラクターとなるみなさんへ

この「プロジェクト詳細」では、Humana People to People 職業訓練学校の一般的な紹介と、学校で教えられているスキルの詳細を説明いたします。

次に職業訓練学校でのDI(開発インストラクター-Development Instructorの略称。ボランティア、プログラムに参加した学生のこと)の仕事内容がどのようなものかを、具体例や組織構造に沿いながら説明をしていきます。

学校の要求や資金に応じて、DIの仕事内容は実に様々です。学校は訓練の質を向上させ、生徒の受け入れを拡大しています。また、先生や生徒、プログラム内容が変わる時期に、あなたがDIとして活動することになることもあります。新しい活動のための協力を得るために働くことになるかもしれませんが、特定のパートナーから資金を提供してもらい活動するかもしれません。学生にスキルを教え、コースやイブニング・プログラムを開き、週末の活動やイベントを構成することになります。

1. 職業訓練学校の紹介

アフリカのほとんどの国では、何十万という若者が毎年限られた労働市場で仕事を探しています。学校を卒業する若者は、彼らの生活や社会の将来のために貢献できる可能性に秘めています。しかし、基礎教育を卒業した後は生計を立てることに希望を失くし、家族の負担になってしまっています。仕事も少なく、失業も将来の発展のために若者を脅かせる大きな原因となっています。

職業訓練学校では、要求を満たすために奮闘しています。しかし、それらはいまだ十分ではありません。彼らはしばしば、十分な訓練もしないまま田舎を離れ、都会に住み始めます。



Humana People to Peopleは、農村地区に多数の職業訓練学校を設立しました。学校の目的は若

者に彼ら自身のスキルで生計を立て、利益をもたらすような事業を起こし、労働市場において仕事を持つことを可能にすることです。

Humana People to Peopleは、1980年に初めて職業訓練学校を設立しました。現在は11の職業訓練学校を運営しています。農業、建設、電気、金属製品の組み立て、ビジネス、洋服の仕立て、地域開発などの幅広い分野のスキルが教えられます。

職業訓練学校は、若者が仕事を彼ら自身で得ることができるようにするために、その教育を行うことを目指しています。それぞれの生徒が手工業や仕事において教養のある人になれるように、またスキルを得られるように、そして経済的に自立できるようにします。大多数の生徒は学校で生活します。朝から夕方まで活動し、自発的で広い心を持ち、創造的、協力的、そして責任感のある人になれるように様々なことをここで学びます。

生徒は学校で一般的な知識と、自分たちの国や他の国で何が起きているのかについても学びます。いくつかの学校は、短いコースを開いたり、新たな生産をしたりすることで、地元地域の人々とコミュニケーションをとることができます。

職業訓練学校についての宣言：

『職業訓練学校では男性、女性ともに手工業の教育を受けます。一般的な知識は手工業の理論と実践を調和させ、若い見習い工に専門的なスキルやお互いの性、地域のなかでの仲間意識を持たせます。』

2. スキル

それぞれの学校では、約3~4つの職業スキルを教えています。しかし、いくつかの学校では1~2つのスキルを専門的に扱っている場合もあります。

例えば、モザンビークのビリビザにある農業学校では農業について教え、アンゴラにあるピアナの職業訓練学校では、建設や電気について教えています。

基本的に職業訓練校のトレーニングは1年間です。全ての学校は一般の学校科目である言語、数学、生物、地理、物理、世界情勢のような科目を教えます。

また、いくつかの学校では職業訓練と同時に、中等学校レベルの理論的な事柄も教えます。この学校の場合、2年間集中してトレーニングを受けることになります。

学校に入学するには、生徒は基本的に18歳で、少なくとも6年間教育を受けた人でなければなり



ません。通常、生徒の半分は開始時に9年間の教育を受けています。学校側は、50%が女性の生徒になるように努力をしています。

職業訓練校のスキル		農業	ビジネス	建設	電気工業	ホテル & 配膳業	金属製品の製造	洋服仕立職	整備士	コミュニティ開発
アンゴラ	Vocational School Benguela				×					
アンゴラ	Vocational School Cabinda	×			×	×				
アンゴラ	Vocational School Viana			×	×					
ギニア・ビザウ	Vocational School in Bissora	×	×	×						
マラウイ	Vocational School in Chiradzulu	×	×	×			×	×		×
モザンビーク	Agricultural School Bilibiza	×								
モザンビーク	College in Maputo	×	×							×
モザンビーク	Vocational School Nacala	×	×			×				
モザンビーク	Vocational School Nhamatanda	×		×						×
ナミビア	Vocational School Onambelela		×	×						
ジンバブエ	Ponesai Vanhu Technical College	×	×						×	

スキルの紹介：

1. 農業

農業は農村の人々にとってもっとも大きな産出物であり、食糧保全の達成のためにもっとも重要な職業でもあります。この科目では、家族の土地が利益を生み出せるようになり、商業農業になることによって発展できることを試みている若者の間で人気があります。

生徒は農業理論をマスター・ファーマー・サーティフィケート（ジンバブエで開発されて実践されたもの）レベルで学びます。題目は、作物、野菜、フルーツの木、動物の畜産、農作物生産の手段、農業環境、土壌、農業経済、計画などです。10月から4月までは生徒は野菜栽培のための区画を作ります。雨季には学校の土地の一部はアメリカホドイモ、とうもろこし、豆、綿花のような主要産物の耕作のために使われます。雨季になる前は、苗木畑でフルーツの木が生産されます。乾季には、防火帯と炭の作り方を学ぶこととなります。短い期間で他の農場で実践をしに行くこともあります。

2. 建設



建設作業はいたるところで必要となる、広範囲にわたる技術です。家を家族自身で建設していても専門的な助けを必要としている村でも、建設会社がスキルのある労働者を雇っている大規模な都市においても、どちらでも必要となる技術です。

ここでは、泥やセメントを使用して村に家を建てるため、生徒は理論的・実践的な両面において学びます。理論を学び、採掘地の地形、地面の掘り方、壁の作り方、屋根の建設、窓・ドアの製造のような大作業を含むことまでを実践します。

生徒は専門的な描写の仕方や、小さな建造物の

計算の仕方を学びます。彼らは建設会社のよい立場につくことができるプロの建設家になることができます。学校にいる間、5人からなるグループはトイレの建設や精度の高い井戸、地域内の建設、近所の人の家を建設する手助けなどのような課題を与えられます。また、学生の練習のために、短い期間で建設会社を訪ねることがあります。

3. 電気工業

電気工業も多数の職業訓練学校で実施されている科目です。この科目は、建設の科目から発展して作られました。家を建設する際、機械の設置を完了させるために電気技術者が必要となります。学校で教えられているスキルは、家庭の電気機械の設置です。家の電源を計算し、家庭機械と主となる電源線の接続をし、安全でうまく作用する配電盤の取り付けや、全ての部屋のケーブルを描写し、ライトと電源の差込口のためのすべての接続を形成します。また、設備をきれいに目に見えないような工夫、電気周辺の欠点の発見などのようなことも行うこととなります。

トレーニングは理論的で実践的です。コースを受けている間、実践的な経験を積むために電気に関わる課題をこなすこととなります。短い間ですが、電気技術者と練習をすることとなります。

4. 金属製品の製造

金属製品の製造では、鉄を専門に扱います。生徒は溶接、測量、鉄の切断・接合について学び、農村の地域で有効となる簡易の機械的な製品を製造します。例えば、生徒のトレーニングの一部として、ロープ洗浄水ポンプを造ります。これは製造するのが簡単で安いために、収入を発生させるために直接的な経路となります。金属製品の製造スキルは機械的なワークショップや、鉄を使って働く他の場所で便利なために人気のあるスキルです。このスキルを持った生徒は、ほとんどが仕事に就くことができます。

5. 通称・商業

通商・職業は、トレーニング科目の中でも、2番目に大きな分野です。何千何万という人々が、小規模のビジネスで生計を立てています。さらにこの分野のスキルは、秘書や書記のような会計や事務の立場につくのに有益となります。

ここでの生徒は、ビジネスの立ち上げ方、人の雇い方、貿易、ロジスティクス、会計、資本の保

持、ビジネス計画、経済、法律関連や公式の許可について学びます。彼らはワード処理や表計算の使い方、E-mailでのコミュニケーションのとり方のようなコンピューター・スキルを学びます。また、地元の市場で、中古衣類や農業コースで生産された野菜を利用した貿易の訓練をします。さらに学校で店を経営し、学校のお金や運営を管理することによりビジネスの訓練をします。短い期間ですが、生徒はある会社に練習をしに行くこととなります。

6. 洋服仕立職

洋服仕立職は職業訓練学校の中では新しいスキルで、マラウイで開始されました。全ての人々は衣服が必要です。仕立て方を知れば、ミシンを手に入れ、村の人々の裁縫をすることで生計を立てることができます。また、織物生産部門でも、裁縫ができる人を雇います。

ここでは、生徒はミシンの操作の仕方や維持の仕方について学びます。彼らは学校の制服、ズボン、ジャケット、ドレス、スカート、帽子といった人々が使う衣類の縫い方を学びます。また、衣類の採寸の仕方や、中古衣類の利用の仕方についても学びます。手本となるものをつくり、模様に合わせて布を切ります。そして、衣類に関する経済や製品作成の計画の立て方を学びます。また、スキルをコミュニティ内で練習をします。生徒はまた、織物会社に訓練を受けに行くこととなります。

7. コミュニティ開発

コミュニティ開発は、3つの職業訓練学校で実施されているプログラムです。このスキルは必要性が問われています。ここで訓練を受けた生徒は、NGOや政府開発イニシアチブに雇われるかもしれません。ここでは、大切な問題点に対して活動を起こすために、コミュニティ内で人々の動員の仕方について学びます。例えば、健康教育、トイレの建設、模範庭園造り、食糧保全の確立、子供の死亡率との奮闘、HIV/AIDSとの闘い、子供のための学校の建築、地域の小学校の維持、診療所の建設、大人への識字教育といったようなことです。

生徒はコミュニケーションの中でトレーニングを行い、教え、組織し、集結させます。コースを受けている期間、実践的な経験を得るために多数のコミュニティ開発の解決に関わるようになるでしょう。ある一定期間は、コミュニティ開発に関わることとなります。

8. ホテル&配膳業

ホテルと配膳業は、ホテルとレストラン部門で幅広く使われるスキルです。生徒は市場や計画、予算、賃金、会計といったビジネスのやり方について学びます。また、そこでの心地よい空間の作り方や、接客の機能について学びます。健康、栄養、おいしい料理の作り方についても学びます。生徒は会議や学校の訪問にくるグループの接客や、料理の提供を通して練習します。そして、学校のキッチンの管理を行うこととなります。

3. 全寮制生活と他の活動

職業訓練学校は全寮制の学校で、生徒は朝から夕方までと週末はプログラムを楽しみます。全寮制の生活はトレーニングの一部で、音楽、スポーツ、ゲーム、映画、健康教育、演劇などのような様々な文化的プログラムを含みます。週末には実践的な活動や近所の住民との集会、オープン・サンデー、近所の学校のスポーツ大会、文化競技会、旅行などのようなことを行います。

全寮制の生活は、食事を作り提供して、学校をきれいにし、学校設備の点検・補修や学校運営の管理も含まれます。事実、生徒は活発に学校の運営に関わっており、そのため、常にお互いに協力性や責任感、社会生活と仲間意識を築き上げています。

他の活動

いくつかの職業訓練学校は、コンピューター・スキル、健康的な食物の育て方、HIV/AIDS との向き合い方などについての短いコースを開いています。このコースはその地域の人々のためのもので、1 回またはそれ以上の週末に行われます。夜のコースでは、例えば英語のレッスンなどのコースが開かれています。

4. 人々

職業訓練学校では、60-200 人の全寮制の生徒がいます。校長先生がプロジェクト・リーダーです。先生と他のスタッフの数は、生徒の数により様々です。そして、それぞれの学校、スキルの指導を行う 1 人、またはそれ以上の職業の先生がいます。また、一般教養の先生として 2~4 人の先生がいます。スタッフは会計士や、管理人、警備員、料理担当スタッフなどです。DI は、スタッフと先生内の会議に参加することになります。



5. 構造

学校は 1 年単位でカリキュラムが組まれています。1 年間は 4 期間にわけられ、それぞれ 10 週間ずつあります。各期間の最後にはテストがあります。その中で、いくつか実践的な期間があります。毎週、実践的な活動を含む 4 4 のレッスンがあります。また、夜や週末のイベントもあります。校長、先生と DI は頻繁に会うことになり、一緒に学校の問題について話し合いをします。

それぞれの生徒は、個人的に責任分野の課題を与えられます。このようにして料理、清掃、家畜と庭の手入れ、在庫管理など、学校のもっとも実践的な問題は生徒やスタッフによって解決されていきます。

Humana People to People の一部として、職業訓練学校は将来の開発について協力しています。それぞれの学校は、学校の開発を支えるために年に一度集められる協議会があります。その会は、教育省と農業省からの代表や、商業協会、DAPP の代表でおこなわれます。



6. 経済

職業訓練学校は、学校運営のために異なる場から収入を得ています。したがって、学校によって収入源は様々です。基本的には、学費が予算の4~10%、政府からの資金が30~50%、学校で生産されたものからの資金が10%~20%、残りは開発に関わる他のパートナーより補われています。

7. DI としての仕事

DI に与えられる担当範囲

次に述べる例は、職業訓練学校で働くDIとして、責任をもって取り組まなければならない分野です。全てのDIに当てはまる場合もあれば、そうでない場合もあります。どのような責任を持つかは、学校の求めているものや、あなたの持っているスキル・資格によって校長（プロジェクト・リーダー）と一緒に決定されます。

プロジェクト・リーダーや先生、スタッフは全て専門的な知識を備えた人たちです。そのため、DIは彼らのように専門的な知識を備えておらず、経験が不足していても彼らから教わることができます。



しかし、そのかわりDIはパワーや活力をもたらさなければなりません。率先して創造力を発揮し、実行することを恐れないような豊かな考えもち、問題解決力を持ち、実行することにパワフルになり、あきらめないということが大切になります。有益な発展のための手本として、あなたが持っている最善の力を発揮しましょう。そこには大きな需要があるはずです。知らないことがあれば、自分から率先して学びましょう。

DIとして、先生協議会の一部に参加することになるでしょう。そして議論に参加し、評価し、また計画することになるでしょう。

科目を教える担当

DIの仕事の1つとして、学生に対して普通科目を教えたり、または先生の補助をしたりすることになります。あなたが教えることは、あなたの言語能力やあなたの能力によって異なります。

スキルを教える担当

DIは学生に対して、実践的なスキルを教える役割ももちます。これは生徒と一緒に首尾よく生産物を得るためであり、一緒に困難を乗り越えていくためです。それは生産物が必要とされる農業、建設、仕立て、他のスキル内であるかもしれません。また、スキルを教える先生の補佐をするという責任もあります。

DMM の担当

DI は、学校で DMM 指導方法を良くする責任があります。紙面上で課題をこなすことができるような活動を考え、DMM への資料を探したり、コースを作り、DMM の使い方を生徒や先生に教えます。

イブニング/ウィークエンドの担当

DI は担当範囲として、生徒のために夕方と週末にプログラムを開きます。先生の大半が午後には勤務を終えるので、学校に残った先生と DI でプログラムをアレンジします。プログラムの内容は英語教授法、コンピューター・スキルを教えたり、世界情勢に関するコースを開いたり、映画を上映したり、楽器演奏、スポーツ、ビルディング・ウィークエンドの計画を立てたり、学校周辺に住む人々をオープン・サンデーに招待したりと様々です。

パートナーシップとスポンサーシップ

DI の仕事の 1 つとして、プロジェクト・リーダーと一緒にパートナーシップとスポンサーシップを担当し、学校を運営するための資金を調達します。資金を集めるために支援者（パートナー）となる人々を探し、提案書を作成し、話し合いを持ち提携を結びます。さらに、特定の生徒の学費を援助する支援者を探します。あるスポンサーは女性を対象に援助を行い、またあるスポンサーは、特定の地域出身の 3 名という枠を設けて援助を行う場合があります。DI は、プロジェクト・リーダーが支援者に提出するレポートの作成を手伝います。

スペシャル・イベントの企画・運営

DI は、スペシャル・イベントを企画・運営することになります。スペシャル・イベントとはビルディング・ウィークエンド、オープン・サンデー、スポーツ・トーナメント、HIV/AIDS や結核、マラリア予防に関するプログラムなどです。

自主性のアシスタント

DI は生徒と一緒に日常の清掃、料理、ガーデニング、経済管理、メンテナンスという仕事に取り組み、指導を行います。このような仕事は、生徒たちが自主的に行うように、実行は生徒たちに任せます。

他の担当業務

DI として、あなたにふさわしい仕事を考えることになるかもしれません。ここでは、自由に提案することができます。



8. 職業訓練学校で働くために

DRH スクールでプログラムを行い、DI として職業訓練学校で活動するには、DRH スクールに滞在中に、主に下記のような準備が必要です。

1. 物事を企画・運営し、人々をうまく動員する能力や問題解決の能力を養いましょう。
2. 子供や青年にコースを開いたり、教えたりする練習をしておきましょう。
3. 生徒と一緒に開くイブニング、週末のイベントに何をするかアイデアを絞っておきましょう。
4. ポルトガル語圏の国へ派遣される場合、言語力が重要になります。日常生活に支障のないよう語学力をつけておきましょう。また、このプロジェクトは特にコミュニティでの活動となるので、現地語の練習も行くと良いでしょう。
5. 効果的なレポート、ポスターなどの教材を作成できるようになりましょう。
6. DMM に関する知識をつけ、指導が行えるようにしましょう。
7. 健康管理をしっかりし、体力をつけ、アフリカでの活動に備えましょう。

9. プロジェクト期間に関して

プロジェクト期間は 25 週あり、各週の詳細は下記に示します。

ピリオド 1 : 最初の 6 週間

プロジェクトの一員となり、人々に紹介されて与えられたポジションで仕事を開始します。

ゴールデン・カット・ミーティング

最初の 6 週間が過ぎると、プロジェクト・リーダーがプロジェクトを評価します。DI はこれまでの活動結果を報告し、進行状況について説明します。

タスク・フォース・ミーティング

この週では地域、もしくは国レベルで DI が集まり、実践的な活動を行います。この活動は地域、もしくは国のリーダーにより計画されます。タスク・フォース・ミーティングは決まった時期はなく、派遣期間中ふさわしいと思われるタイミングで行われます。

休暇と研究の週

この週では、DI は自分の選択で派遣国内を旅行することができます。業務の進行状況やタイミングを考慮して計画し、プロジェクト・リーダーの許可を得て旅行することになります。

ピリオド 2 : 15 週間

この 15 週間の間、DI はこれまでの業務を継続して行い、期間の終わりには自己評価をして最終レポートをまとめ発表します。プロジェクト・リーダーや関係者と一緒に、レポートの内容について議論をします。最後に、これまでの担当業務を次の DI に引き継ぎ、事後研修期間に入ります。

週末

週末の活動は、プロジェクト・リーダー、DI、プロジェクトの責任者で計画を立てます。ひと月の週末の活動例は下記の通りです。

- ・ プロジェクトの特別活動やイベントは生徒、スタッフ、DI で行う。
- ・ 地域内の2~5つのプロジェクトで、まとまって活動をしたり、達成度や計画についてミーティングを開いたりする。
- ・ ビルディング・ウィークエンドは全員が参加するプログラムで、建物や外のメンテナンスの修理と建設を行う。プロジェクト・リーダー、DI、その他の担当者が計画を立てて準備し、プロジェクト関係者が参加する。
- ・ 自由に週末を過ごす。

レポート

DI として、下記の内容に関して発表や話し合いを行うことになります。

- ・ 週次レポート
- ・ 月次レポート
- ・ 中間レポート
- ・ 最終レポート
- ・ 「研究の週」で行った事に関するレポート

10. 最後に

今回は、職業訓練学校の仕事に関する一般的な事柄を説明しました。一読したことで、どのような仕事があるか理解して頂き、職業訓練学校で活動したいかどうかを考え、出発に向けた準備を始めることができたのではないのでしょうか。

この職業訓練学校に関する「プロジェクト詳細」を一読し、次に行うことは、プロジェクト・リーダーに対するプレゼンテーションを準備することです。このプレゼンテーションの準備は、DIが開始してから3ヶ月が過ぎた時にある、「ミッドウェイ・ミーティング」の課題でもあります。そして、このプレゼンテーションは、チームメイト、担当の指導教員、ヘッド・マスターにより審査され、認められた後にプロジェクト・リーダーへ送られます。その後、プロジェクト・リーダーはプロジェクト内の特定した業務範囲、業務計画を派遣の約2ヶ月前に連絡してきます。ですので、この出発までの2ヶ月で精神面、肉体面、スキルなどを鍛え準備を整えることができるでしょう。

あなたが最善の力を発揮し、成功をつかめますように・・・